化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（8問）　版Cの答え

※ 酸化物の質量＝金属＋酸素。銅なら 4：1：5、マグネシウムなら 3：2：5 の比を先に書いてから計算します。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 22 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 27.5 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 17.4 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 11.6 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 1.8 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

＝ 3 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 8.8 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 2.2 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 5.1 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 3.4 g

(6) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 4.5 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

＝ 7.5 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 4.8 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

＝ 8 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 3.2 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 0.8 g